

急性期充実体制加算

24時間の救急医療提供

- ・救命救急センター設置
- ・救急搬送件数 7,743件（2023年度）
- ・24時間の画像診断及び検査体制、薬剤師配置による調剤体制を実施しています。

外来縮小の取組

- ・地域の他の医療機関との連携強化と逆紹介を推進しています。
- ・選定療養費の徴収により、医療機能分化を図り、かかりつけ医制度の更なる促進に取り組んでいます。

退院に係る状況等

- ・各病棟ごとに入退院支援職員を配置しています。入退院支援の取り組みや医療機関の連携を実施し、退院に向けて、施設入所・転院の相談に対応しています。
- ・平均在院日数 10.94日（2023年度）

入院患者の病状の急変の兆候を捉えて対応する体制

- ・院内迅速対応システム（RRS=Rapid Response System）を導入し病院内の患者における病状の急変患者の早期発見、対応を行います。
- ・院内迅速対応チームは救急・集中治療センターの医師、看護師からなり、定められた基準に基づき看護師等から要請をうけ、早期介入・治療を行います。